

令和6年度町政功労表彰



「産業功労」

高木 豊 氏(新 庄)

前列左から2番目

● 新庄淡水漁業生産組合 組合長理事
昭和59年8月1日〜現在(40年)

「社会福祉功労」

原 智津榮 氏(佐 田)

前列右から2番目

● 民生委員・児童委員

平成4年12月1日〜平成13年11月30日(9年)

● 美浜町民生児童委員協議会 児童家庭副部長

平成10年12月1日〜平成13年11月30日(3年)

● 美浜町老人クラブ連合会

・副会長 平成22年4月1日〜平成24年3月31日(2年)

・会長 平成24年4月1日〜平成28年3月31日(4年)

・顧問 平成28年4月1日〜現在(9年6カ月)

11月3日に、町政功労表彰式が生涯学習センターなびあすで行われました。式典では、長年にわたり町政の発展に貢献された2人の方に感謝と敬意を表し、表彰状が授与されました。

今年度の被表彰者は次のとおりです。

わたしの夢、語ります

中村 琉聖 さん 美浜中央小学校 6年 (南市)

憧れの選手と一緒に

僕の夢は、バスケットボール選手になってNBAで活躍をすることです。理由は、バスケットボール選手としてアメリカに渡り、NBAのロサンゼルス・レイカーズでプレーをしたいからです。

レイカーズには、僕が4年生の時から憧れているNBAのスーパーstar、レブロン・ジェームズが所属しています。僕もレイカーズで試合に出場し、レブロンと一緒にプレーしたいと考えていました。

今は、昼休みや体育の授業の時間を使って練習をしています。これからもたくさん練習に取り組み、レイカーズからオファーをもらえるような選手になるために頑張りたいです。



CONTENTS 目次 広報みはま2024年12月号

- 2 わたしの夢、語ります／表紙の写真／目次
- 3 令和6年度町政功労表彰
- 4 令和6年度美し美浜の地域愛表彰
- 5 町のニュース
第六次美浜町総合振興計画 第1回審議会を開催 / 東京美浜会 総会開催を開催
- 6 美浜つながるフェスタ
- 8 地域“あいあい” ほっとミーティングを開催
- 11 みはまシナプスプロジェクト
- 12 令和6年度原子力総合防災訓練
- 14 まちウォッチング
美浜町小・中学校音楽学習発表会 / はまびより グッドデザイン賞受賞 他
- 16 情報BOX
年末年始のごみ収集・持ち込みについて / 冬季スポーツ教室を開催します 他
- 22 美浜発電所の状況について
- 24 すこやか放送局
- 25 ふるさと昔よもやま話151／文芸欄
- 26 ハートフル広場
はじめてのバスデー／町人さん／慶弔／人口の動き／広報クイズ
- 28 くらしのカレンダー

- 表紙の写真 -



11月4日に、アートフェスタ2024 文化交流祭のステージ発表でなびあす子ども合唱団です。

ステージ発表では、合唱団全員や各クラスごとに分かれて合唱が行われ、童話に出てくる「うさぎとかめ」や「すみれ色のありがとう」等、全6曲が披露されました。

当日は、普段の練習の成果を発揮し、心に響く歌声で会場を魅了していました。

(関連第6頁)



町が目指すべき方向性を示す
第六次美浜町総合振興計画 第1回審議会を開催

■ お問い合わせ先
町まちづくり推進課(担当・藤田)
☎32-6701

10月15日に、第六次美浜町総合振興計画第1回審議会を町役場で開催しました。

美浜町総合振興計画は、本町におけるまちづくりの指針となる最上位計画であり、10年間の町が目指すべき方向性を示すとともに、計画性をもって政策を進めるためのものです。

第五次美浜町総合振興計画の計画期間が、令和7年度末で終了することから、本町を取り巻く情勢の変化や多様な町民ニーズ等に対応するため、令和8年度を初年度とする第六次美浜町総合振興計画を令和6年度と令和7年度の2カ年をかけて策定します。

審議会は、学識経験者や町議会議員、各種団体の代表等20人で構成され、町長からの諮問に応じて調査、審議、答申を行います。

会議では、委員への委嘱状が交付され、戸嶋町長は「まちづくりを進める大本になる計画である。今回の特色として、子どもや若者世代の意見を取り入れる体制を構築した。委員の皆さまからはそれぞれの立



↑委嘱状の交付を受ける鳥羽区長会長

場での専門的な意見をお願いしたい」と挨拶しました。

また、委員の互選により審議会会長選出された鳥羽学区長会は「総合振興計画は、美浜町の将来の指針となる重要な計画である。すばらしい計画になるよう、会長として一生懸命取り組みでいきたい」と話されました。

今後は、町民アンケートや子ども・若者世代とのワークショップ等を実施して新たな計画案を策定、令和7年11月の町長への答申に向けて検討していきます。



ふるさと美浜が共通点
東京美浜会 総会を開催

■ お問い合わせ先
町まちづくり推進課(担当・上光)
☎32-6701

10月26日に、第36回東京美浜会総会及び懇親会が東京都内で開催されました。

同会は、ふるさと美浜の発展に寄与し、会員同士の親睦を深めることを目的として、首都圏に在住の美浜町出身者等で構成されており、平成元年の発足から今年で36年目を迎えました。

町からは加藤教育長が出席し、北陸新幹線敦賀開業後の町の賑わいの状況や町が取り組んでいる子どもたちを中心とした「町の将来を担う人づくり」についての報告をしました。

懇親会では、会員同士が近況やふるさと美浜の思い出話に花を咲かせるとともに、町からは、「北前船寄港地・船主集落」日本遺産に認定されたことを受けて、町歴史文化館の大野館長が認定報告のほか、認定までの経緯や町に残る文化財について説明をしました。

また、特別企画として「ボートの町美浜のレジェンドトークショー」が開催され、前町長で福井県ローイング協会の山



↑総会及び懇親会の出席者

口治太郎名誉会長や同協会の田邊義郎副会長ら5人のローイング関係者が登壇し、なぜ美浜がローイングの町になったのか、福井県の強さの秘訣等について、それぞれの立場から「ローイングの町美浜」への思いやこれまでの経緯等が語られました。

同会では、町出身者で首都圏にお住いの方を対象に会員を募集しています。ご本人をはじめ、ご親戚やご友人がおられましたら、お気軽にご連絡ください。

令和6年度 美し美浜の地域愛表彰



11月3日に、美し美浜の地域愛表彰が生涯学習センターなびあすで行われました。

この表彰は、地域や町民のために社会貢献活動を10年以上または地域愛の醸成に資する活動を3年以上行っている団体を表彰するもので、今年度は2団体が表彰されました。

被表彰団体は次のとおりです。

佐田伝統文化保存会

前列右から2番目

代表 中道 健三氏

設立 平成25年4月(活動12年目)

会員数 43人

活動内容 「世の中に少しは貢献できる!」を会のモットーとして、すてな踊りや古くから伝わる伝統料理等の多彩な企画を通して、佐田の歴史や文化の継承活動に取り組んでいる。

みはまこども俵太鼓

前列左から2番目

代表 椎崎 巧氏(写真は代理出席された 岡 宏好氏)

設立 平成16年4月(活動21年目)

会員数 7人

活動内容 和太鼓を愛する小学生、中学生を中心に、みんなに「俵」が来ますようにと、撥に願いを込め、町内イベントや地域の祭り、各施設訪問による演奏活動に取り組んでいる。

～人・地域・未来がつながった～

美浜つながるフェスタ



－ 美浜町制施行 70 周年記念 －

みはまシナプスプロジェクト×北陸新幹線敦賀開業記念イベント

11月3日～4日開催



町民や町外に住みながら本町を応援してくれる人・企業とつながり、コンテンツづくりや発表を通して、にぎわいゾーンの将来像を地域に伝えていくことを目的に、「みはまシナプスプロジェクト わたしたちの『学び』を届けよう!」が開催されました。

会場では、ミニトレインの乗車体験やにぎわいゾーンを巡るスタンプラリー等が行われたほか、町内3小学校合同探究「ふるさと美浜元気プロジェクト」と、町の公設塾「放課後教室サン」による発表会が開かれ、来場者は、子どもたちの発表等を熱心に聞いていました。

なびあすアートフェスタ 2024 ArtFox イベント 10月27日・11月10日開催



10月27日にムウちゃん食堂、11月10日になびゲーランドがなびあすで開催されました。

11月10日に行われたなびゲーランドでは、太鼓の達人eスポーツ公認大会やババ抜き最弱王決定戦等が行われたほか、人気 YouTuber よみい氏によるトークショーやピアノ演奏が披露され、来場者たちからは、白熱した戦いやトークに歓声が上がっていました。



10月26日から11月10日にかけて「美浜つながるフェスタ」がにぎわいゾーン(なびあすから JR 美浜駅までのエリア)で開催されました。

この「美浜つながるフェスタ」は、期間中に開催されたイベントを総称するもので、「はまなびフェスタ 2024・鯖サミット in 美浜 2024」、「なびあすアートフェスタ 2024」、「みはまシナプスプロジェクトと北陸新幹線敦賀開業を記念したコラボイベント」、なびあす若者実行委員会 ArtFox が運営する若者向けイベント「ArtFox イベント」等がつながり連携することで、地域の活性化を図りました。

はまなびフェスタ 2024・鯖サミット in 美浜 2024 10月26日～27日開催

町内の各種団体及び町内外からの来場者との交流を通して町の活性化を図るため、「はまなびフェスタ 2024・鯖サミット in 美浜 2024」が開催されました。

会場では、地元の特産品の販売やキッチンカー、トゥクトゥクの乗車体験やアイドル等によるステージイベントが行われました。また、鯖にまつわるトークショーが行われたほか、全国各地からおいしい鯖の商品や料理が集まり、会場は大いに賑わっていました。



なびあすアートフェスタ 2024 文化交流祭

11月3日～8日開催

文化協会をはじめとする各種団体、町民が連携・参画し、幅広く「学び」を発信することを目的に、なびあすアートフェスタ 2024 文化交流祭がなびあすで開催されました。

会場では、町民の皆さんによる作品展示や体験コーナー、ステージ発表等が行われ、訪れた人たちは展示作品や発表等を鑑賞しながら文化の秋を堪能していました。

